



2010年度重要インフラにおける 「安全基準等の継続的改善状況等の把握及び検証」について

調査時期：2011年2月

2011年6月

内閣官房 情報セキュリティセンター (NISC)

<p>名称</p>	<p>①電気通信事業法、電気通信事業法施行規則、事業用電気通信設備規則等（関連する告示を含む） ②情報通信ネットワーク安全・信頼性基準 ③電気通信分野における情報セキュリティ確保に係る安全基準（第2版）</p>
<p>発行主体</p>	<p>①、②総務省 ③社団法人電気通信事業者協会 安全・信頼性協議会</p>
<p>最新改定年月</p>	<p>①2010年12月（情報セキュリティに関する改定はなし）、②2008年3月 ③2010年12月</p>
<p>状況</p>	<p>1. 継続的改善（分析・検証）状況・理由 ①及び②については分析・検証が必要な状況の変化が特にないため、今年度はプロセスに着手しなかった。 ③については、指針改定を受けて実施済。</p> <p>2. 継続的改善（分析・検証）プロセス ③については、2010年5月～12月に、社団法人電気通信事業者協会 安全・信頼性協議会 で分析・検証を実施した。</p> <p>3. 継続的改善（分析・検証）の結果 ③については、部分的な改定を実施することで対応済。修正内容は次のとおり。 ・指針改定に伴う見直し 第2次行動計画との整合性確保、重点項目の追加、内容の具体化、指針見直しサイクルの変更文言修正等 ・安全基準の記載内容の再確認に基づく見直し 参照法令・ガイドラインの改訂等の反映、「具体的対策」に関わる章構成の見直し、誤記訂正等</p>

名称	放送における情報インフラの情報セキュリティ確保に関わる「安全基準等」策定ガイドライン
発行主体	日本放送協会（NHK）、社団法人日本民間放送連盟
最新改定年月	2007年11月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 継続的改善（分析・検証）の状況・理由 定期的な改善として実施済。 2. 継続的改善（分析・検証）のプロセス 社団法人日本民間放送連盟において、 分析・検証を実施済。 3. 継続的改善（分析・検証）の結果 改定不要と判断した。

<p>名称</p>	<p>①金融機関等におけるセキュリティポリシー策定のための手引書 ②金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書 ③金融機関等におけるコンティンジェンシープラン策定のための手引書</p>
<p>発行主体</p>	<p>財団法人金融情報システムセンター（FISC）</p>
<p>最新改定年月</p>	<p>①2008年6月、 ②2011年3月、 ③2009年11月</p>
<p>状況</p>	<p>1. 継続的改善（分析・検証）の状況・理由 ①及び③については、改定すべき内容が特にないため、今年度はプロセスに着手しなかった。 ②については、定期的な改善として分析・検証を実施済。</p> <p>2. 継続的改善（分析・検証）のプロセス ②については、2009年9月から2010年12月に、財団法人金融情報システムセンター（FISC）監査安全部が事務局となる「安全対策基準改訂に関する検討部会」（以下「安対検討部会」という）で分析・検証を実施した。 改訂作業の進め方については、概ね以下の流れで実施した。 ①検討テーマ（改訂項目の検討内容）の選定と専門委員会の付議・承認 2009年5月開催の第34回安全対策専門委員会で、2009年度の検討テーマが付議・承認された。 2010年5月開催の第36回安全対策専門委員会で、2010年度の検討テーマが付議・承認された。 ②安対検討部会の開催 2009年9月から2010年12月まで開催された「安対検討部会」にて各検討テーマについて検討した。 ③専門委員会の付議・承認 2010年12月開催の第37回安全対策専門委員会で検討内容（改訂内容）について付議・承認された。</p> <p>3. 継続的改善（分析・検証）の結果 ②については、全面的な改訂を実施することで対応済。2011年3月に「安全対策基準」（第8版）を発刊し、改訂内容について全国主要都市でセミナーを開催し周知した。</p>

名称	航空管制システムにおける情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン
発行主体	国土交通省
最新改定年月	2008年8月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）状況・理由 状況等の変化を受けて、分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年11月から、国土交通省で分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）の結果 重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る「安全基準等」策定にあたっての指針（第3版）策定に伴い、「航空管制システムにおける情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン」の改訂について検討中。

名称	航空運送事業者における情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン
発行主体	国土交通省
最新改定年月	2007年9月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）状況・理由 状況等の変化を受けて、分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年11月から、航空事業者・定期航空協会・国土交通省で分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）の結果 重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る「安全基準等」策定にあたっての指針（第3版）策定に伴い、「航空運送事業者における情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン」の改訂について検討中。

安全基準等の継続的改善状況（鉄道分野、電力分野）

名称	鉄道分野における情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン
発行主体	鉄道事業者等
最新改定年月	2006年9月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）の状況・理由 状況等の変化を受けて、分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年11月から、国土交通省鉄道局・重要インフラ関係鉄道事業者等で分析・検証を実施中。 継続的改善（分析・検証）の結果 重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る「安全基準等」策定にあたっての指針（第3版）策定に伴い、「鉄道分野における情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン」の改訂について検討中。

名称	電力制御システム等における技術的水準・運用基準に関するガイドライン
発行主体	電気事業連合会
最新改定年月	2010年3月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）状況・理由 実施予定なし。（2010年3月改定版に指針改定内容を反映済みであり、その後新たに分析・検証が必要な状況の変化がないため） 継続的改善（分析・検証）のプロセス — 継続的改善（分析・検証）の結果 改定不要と判断。 その他の取り組み 電力中央研究所で実施しているサイバーテロ演習に各社運用者が参加し、対応力の向上を図った。

名称	製造・供給に係る制御系システムの情報セキュリティ対策ガイドライン
発行主体	社団法人 日本ガス協会
最新改定年月	2010年5月
状況	<p>1. 継続的改善（分析・検証）状況・理由 情報連絡・情報提供の項目の追加のため分析・検証を実施済。</p> <p>2. 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年4月から2011年3月に日本ガス協会に設置されている分野内WGにおいて分析・検証を実施済。 プロセスは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施細目の情報連絡・情報提供の内容の確認 ・分野内WGにおいて、分析・検証・改定案の作成を実施 ・分野内WGでのガイドライン改定案の承認 ・日本ガス協会の委員会（役員含む）での審議を受け、承認・発行 <p>3. 継続的改善（分析・検証）の結果 部分的な改訂を実施することで対応予定。 修正内容は情報連絡・情報提供の項目追加。</p>

名称	地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン
発行主体	総務省
最新改定年月	2010年11月
状況	<p>1. 継続的改善（分析・検証）状況・理由 定期的な改善として分析・検証を実施済</p> <p>2. 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年4月～11月に総務省自治行政局地域情報政策室で分析・検証済。</p> <p>3. 継続的改善（分析・検証）の結果 部分的な改訂を実施することで対応。修正内容は次のとおり。</p> <p>(1)情報セキュリティに関する最新ガイドライン等への対応</p> <p>(2)新たな脅威への考慮</p> <p>(3)問題が起こる可能性が高い分野への対応</p> <p>(4)実施状況からの対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方自治情報管理概要（総務省）における情報セキュリティ管理の統計情報をもとに実施率が低調な事項について強化策を反映 <p>(5)技術動向や環境変化に関する情報の収集及び対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ASP・SaaSサービスの利用 ・暗号の危殆化 ・IPv4アドレス枯渇に伴うIPv6移行 ・ソフトウェアのサポート期間

名称	医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第4. 1版
発行主体	厚生労働省
最新改定年月	2010年2月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）状況・理由 定期的な改善として、分析・検証を実施済。 継続的改善（分析・検証）のプロセス 厚生労働省医政局に設置されている「医療情報ネットワーク基盤検討会」において、分析・検証を実施。 継続的改善（分析・検証）の結果 適宜検討。

名称	水道分野における情報セキュリティガイドライン
発行主体	厚生労働省
最新改定年月	2008年3月
状況	<ol style="list-style-type: none"> 継続的改善（分析・検証）の状況・理由 今年度は分析・検証を実施予定なし。 次年度は分野横断的演習での知見等を踏まえ分析・検証を行う予定。 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2011年4月から2012年9月に、厚生労働省健康局水道課と水道CEPTOARである日本水道協会とで連携しつつ、分析・検証を実施予定。 継続的改善（分析・検証）の結果 —

名称	物流分野における情報セキュリティ確保に係るガイドライン
発行主体	国土交通省
最新改定年月	2006年9月
状況	<ol style="list-style-type: none">1. 継続的改善（分析・検証）の状況・理由 状況等の変化を受けて、分析・検証を実施中。2. 継続的改善（分析・検証）のプロセス 2010年11月から、政策統括官付参事官（物流政策）室・物流分野関係者で分析・検証を実施中。3. 継続的改善（分析・検証）の結果 重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る「安全基準等」策定にあたっての指針（第3版）策定に伴い、「物流分野における情報セキュリティ確保に係る安全ガイドライン」の改訂について検討中。